精神科医療の現実から、心や体を考える会

「精神科医療の基礎知識を学ぶ講演会」

2014年５月10日 (土)　14:00～16:30
会場：ウィリング横浜　6F　会議室

５月１０日の精神科医療の現実から、心や命を考える会「精神科医療の基礎知識」講演会のお知らせです。

「うつ病は心の風邪」「うつ病が原因で自死に至る」というような誤った情報から、早期受診、早期治療を促すキャンペーンが展開されるようになって、自死者数が急増したという話があります。

自死遺族の中にも精神科を受診する方やカウンセリングを受けている方も多くて、精神科医療への誤った知識や受診の仕方で、症状や状況が悪化したということも多々あります。

また、自死遺族のわかちあいの活動以外の場でも、精神科医療（薬の副作用を含む）の問題が話題にあがるようになってから、随分経ちました。

「医師の言うことをきいて薬を飲んでいれば、治ると信じていました。」

「薬や副作用について、もっと早く知っていれば…」

あんじゅ参加者の中からもこのような悲しみの声が上がっています。

私たちは、かけがえのない存在とのお別れを経験しましたが、このような悲しみを増やしたくないと思って活動をしています。

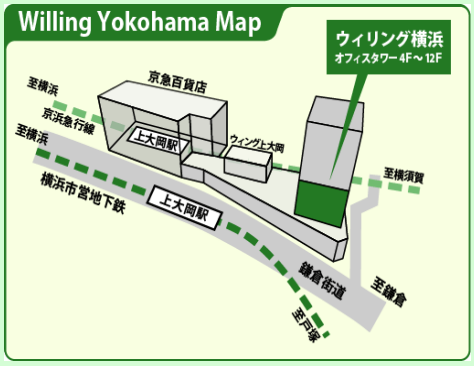
今回、野田正彰先生を講師にお迎えして、精神科医療の基礎を学びながら、薬にまつわる様々な問題とどう向き合っていったらよいのかを考える講座を開催いたします。

また当日は、野田正彰先生、田中幸子氏と会場との質疑応答形式で、支援の在り方や様々な問題について、当事者・非当事者を問わず多くの方にお伝えしたいと思いますので、ぜひご参加ください。

☆講師：野田正彰先生
　　精神科医、ノンフィクションライター
　　著書に「喪の途上にて 大事故遺族の悲哀の研究」「うつに非ず」その他多数あり
　　田中幸子氏
　　藍の会仙台わかちあいの集い 代表、内閣府自殺対策官民連携協働会議委員、
　　宮城県自死対策推進会議委員、仙台市自死対策連絡協議会委員、角田市自殺予防対策推進実務者会議委員

☆日時：平成26 年5 月10 日(土) １４：００～１６：３０

☆場所：ウィリング横浜 6F 会議室（京急上大岡駅直結）



☆お申込方法：あんじゅホームページ（http://www.anjyu.net/）
　こくちーず（http://kokucheese.com/event/index/161637/）
　からお申込みください。
　　※お振込をされた方から先着順にお席を確保いたします。
　　※講演会終了後、懇親会も予定しておりますので、ご希望の方は
　　staff@anjyu.netまでメールにてお問い合わせください。
☆定員：40 名
☆お申込締切日：2014 年4 月30 日
☆事前お振込の方の参加費：一般：3,000 円
　　※5月1日以降のお支払につきましては、各参加費に５００円を加算させていただきます。
　　※キャンセルポリシー　ご入金後のご返金はできかねますのでご了承ください。

主催：自死で子どもを喪った親の集い「あんじゅ」
　　家族を自死で喪った自死遺族本人の会「虹のかけはし」
後援：社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会

あんじゅ・虹のかけはしは独自の活動をしたいと考え、助成金や寄付を頂いておりませんので、皆様の参加費が講演会費および運営費となります。